福良ヶ丘小だより

第２８号
臼杵市立福良ヶ丘小学校
令和8年11月16日

丘っ子スローガン「つくりあい」（創りあい）

発行者　　木下　裕章

5年生 農泊体験学習を行いました

11月12日（木）・13日（金）5年生は野津町で農泊体験学習を行いました。この学習のめあてである「つなぐ・感謝・自立」の達成をめざして、子どもたちは5つの宿泊家庭（受入家庭）に分かれて宿泊しました。家庭の方との会話を楽しみ、仲間と声をかけあい協力しながら、どの体験活動にも意欲的に取り組みました。活動では、畑でのいもほりや竹ばし作りなどを体験したほか、昼・夜・朝ごはんを家庭の方や仲間と力を合わせて作り、おいしくいただきました。

普段とは違う生活を通して、「食（命をつなぐ）」への感謝や「自分のことは自分でする」という自立の心を学び、日ごろの生活を見つめ直すよい機会となりました。

温かく迎えてくださった受入家庭の皆さまに心より感謝申し上げます。この貴重な経験を、これからの学校生活や家庭生活にぜひつなげてほしいと願っています。





臼杵っこ「持久走教室」を行いました

11月11日（水）4・5・6年生は、三城さんと野中さんを指導者にお招きし、持久走教室を行いました。教室では、走るときの姿勢や歩幅・手の動かし方などをていねいに教えていただき、最後は学んだことを意識しながら、ふれあい班で一人2周ずつリレー形式で走りました。

今回学んだことは、この高学年の子どもたちが「ふれあい班」の仲間へ伝え、班のみんなで体力向上をめざしていきます。

また、この日は中休みに全校での5分間走も実施され、三城さんや野中さんも一緒に走っていただきました。温かい声をかけていただき、全校児童にとって大きな励みになりました。

12月2日（水）の「ミニ駅伝大会」に向けて、今後も全校合同体育や中休みの5分間走でしっかり走り込みを重ねていきます。当日は、一人ひとりが納得できる走りとふれあい班で力を合わせて協力する姿を見せてくれることを期待しています。





1・2年生 いもほりを行いました

11月11日（水）1・2年生はいもほりを行いました。6月に苗を植えてから大切に育ててきたさつまいもがいよいよ収穫の時期を迎えました。子どもたちは畑に入り、つるをたどりながら夢中で土を掘り返していきました。いもの一部が顔を出すと、傷つけないようにていねいに、そして必死に掘り進めていきました。おいもを掘り出したときの「とったぞー」という歓声と、キラキラ輝く笑顔がとてもすてきでした。



福良ヶ丘小学校のHPにクリック